

2025年10月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年12月15日

上場取引所 東 福

上場会社名 株式会社アイビスホールディングス

コード番号 9334 URL <https://www.ibisholdings.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 永江 榮司

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 猪田 寛生 T E L 052 (526) 1590

定時株主総会開催予定日 2026年1月29日

配当支払開始予定日 —

発行者情報提出予定日 2026年1月30日

決算補足説明資料作成の有無：無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年10月期の連結業績（2024年11月1日～2025年10月31日）

(1) 連結經營成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | |
|-----------|-------|------|------|-------|------|------|---------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2025年10月期 | 1,094 | 22.3 | 40 | 61.4 | 45 | 78.9 | 35 | — |
| 2024年10月期 | 894 | 23.0 | 25 | 275.4 | 25 | 75.5 | 2 | △61.8 |

| | | | | |
|----------|-----------|------------|-----------|---------------|
| (注) 包括利益 | 2025年10月期 | 35百万円 (一%) | 2024年10月期 | 2百万円 (△61.8%) |
|----------|-----------|------------|-----------|---------------|

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 | 自己資本 当期純利益率 | 総資産 経常利益率 | 売上高 営業利益率 |
|-----------|----------------|-----------------------|----------------|--------------|--------------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2025年10月期 | 39.25 | — | 24.6 | 7.0 | 3.7 |
| 2024年10月期 | 2.79 | — | 2.0 | 4.9 | 2.8 |

| | | | | |
|--------------|-----------|-------|-----------|-------|
| (参考) 持分法投資損益 | 2025年10月期 | △2百万円 | 2024年10月期 | △8百万円 |
|--------------|-----------|-------|-----------|-------|

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-----------|-----|-----|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2025年10月期 | 736 | 161 | 21.9 | 179.40 |
| 2024年10月期 | 571 | 125 | 22.1 | 140.15 |

| | | | | |
|-----------|-----------|--------|-----------|--------|
| (参考) 自己資本 | 2025年10月期 | 161百万円 | 2024年10月期 | 125百万円 |
|-----------|-----------|--------|-----------|--------|

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|-----------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2025年10月期 | 30 | △93 | 98 | 203 |
| 2024年10月期 | 9 | △129 | 75 | 167 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 (連結) | 純資産配当率 (連結) |
|----------------|-------|------|------|---------------|--------------|----------------|
| | 中間 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2024年10月期 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | — | — | — |
| 2025年10月期 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | — | — | — |
| 2026年10月期 (予想) | — | — | — | | — | |

※2026年10月期の配当予想につきましては、現時点では未定です。

3. 2026年10月期の連結業績予想（2025年11月1日～2026年10月31日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------------|-----------|------------|------------|------------|------------|---------------------|------------|----------------|
| 通期 | 百万円 1,384 | % 26.5 | 百万円 136 | % 253.7 | 百万円 140 | % 206.1 | 百万円 106 | % 201.7 | 円 銭 118.39 |

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有

新規 1 社 （社名）株式会社スマイルライフ、除外 1 社 （社名）株式会社HUGアイビス

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

| | | | |
|-----------|----------|-----------|----------|
| 2025年10月期 | 899,000株 | 2024年10月期 | 899,000株 |
| 2025年10月期 | —株 | 2024年10月期 | —株 |
| 2025年10月期 | 899,000株 | 2024年10月期 | 899,000株 |

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 2 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 2 |
| (4) 今後の見通し | 3 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 4 |
| 3. 連結財務諸表及び主な注記 | 5 |
| (1) 連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 7 |
| 連結損益計算書 | 7 |
| 連結包括利益計算書 | 8 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 9 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 10 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 11 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 11 |
| (連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更) | 11 |
| (会計方針の変更) | 11 |
| (セグメント情報) | 11 |
| (1株当たり情報) | 12 |
| (重要な後発事象) | 13 |

1. 経営成績等の概況

（1）当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、ポスト・コロナの状況が定着し、経済活動のさらなる正常化に向けた動きが継続しました。しかしながら、世界各地での地政学的な緊張の長期化に加え、エネルギーや原材料価格の高騰、急速な円安の進行等が相まって、物価の上昇傾向が続き、経済の先行きについては依然として不透明な状況が続いております。障害者福祉の分野においては、「地域共生社会」の実現に向けた取り組みが加速しており、特に、障害のある方々が地域で自立した生活を送り、活躍できるための就労支援の重要性が一段と高まっております。一方で、障害福祉サービス事業所の人材確保の困難さ、物価高騰に伴う運営コストの上昇は、事業経営における大きな課題として顕在化しており、より効率的かつ質の高いサービスの提供体制の構築が求められております。

このような環境のもと、当社グループは就労継続支援B型事業及び施設外作業所事業において、2024年4月に実施された報酬改訂の影響が当期を通じて顕在化しており、全体的には報酬単価や加算項目において当社グループにプラスに寄与する結果となり、売上高は堅調に推移いたしました。一方で、将来の収益基盤強化に向けた戦略的投資として人件費、設備投資等の諸経費が先行して発生いたしました。

以上の結果、当連結会計年度における売上高は1,094,078千円（前期比22.3%増）、営業利益は40,651千円（前期比61.4%増）、経常利益は45,761千円（前期比78.9%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は35,284千円（前期比1,305.0%増）となりました。

なお、当社グループは就労支援サービス事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

（2）当期の財政状態の概況

（資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べて85,740千円増加し、433,730千円となりました。

これは主として、売掛金が43,155千円、現金及び預金が35,986千円増加したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて80,033千円増加し、303,100千円となりました。

これは、関連会社株式が32,926千円減少したものの、差入保証金が58,223千円、長期貸付金が27,272千円増加したこと等によるものであります。

以上の結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて165,773千円増加し、736,830千円となりました。

（負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べて140,090千円増加し、290,797千円となりました。

これは、短期借入金が100,000千円、1年内返済予定の長期借入金が14,103千円、未払金が17,939千円増加したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて9,601千円減少し、284,755千円となりました。

これは主として、長期未払金が4,600千円増加したものの、長期借入金が15,513千円減少したこと等によるものであります。

以上の結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて130,488千円増加し、575,552千円となりました。

（純資産）

純資産は、前連結会計年度末に比べて35,284千円増加し、161,277千円となりました。

これは、親会社株主に帰属する当期純利益35,284千円を計上したことによるものであります。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べて35,986千円増加し、203,689千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次の通りであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は30,450千円となりました。これは主に、売上債権の増加額29,260千円、仕入債務の減少額17,398千円等により資金が減少した一方、税金等調整前当期純利益の計上55,218千円に加え、減価償却費の計上20,626千円、未払金の増加額24,383千円等により資金が増加したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は93,054千円となりました。これは主に、連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出45,655千円、連結範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出17,573千円、有形固定資産の取得によ

る支出17,360千円等により資金が減少したことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果獲得した資金は98,590千円となりました。これは、長期借入金の返済による支出36,410千円により資金が減少した一方、短期借入れによる収入100,000千円、長期借入れによる収入35,000千円により資金が増加したことによるものであります。

（4）今後の見通し

今後の見通しにつきましては、障がい者の一般社会参加意識や、企業の障がい者雇用に対する関心が高まっていることに加え、「障がい者や難病患者等が安心して暮らし続けることができる地域共生社会」の構築を目指す政府の方針が加速する中、当社グループが手掛ける就労継続支援B型を含む就労系福祉サービスは、その重要性を一層増しており、市場からの強い需要に支えられ、極めて良好な事業環境が継続するものと見込んでおります。一方で、福祉サービス事業者による不正受給や事業所の閉鎖による障がい者の解雇等が業界において問題とされていることから、政府や自治体の福祉サービス事業者への許認可や管理監督がより厳しくなる可能性があります。このような状況下、当社グループとしては、引き続き障がい者の方々一人一人に寄り添った質の高い支援の提供を継続し、また、不採算事業所の改善や運営効率の向上を徹底することで更なる収益基盤の安定化を図ってまいります。

これらを踏まえ、翌連結会計年度（2026年10月期）の当社グループの通期業績見通しにつきましては、売上高1,384百万円、営業利益136百万円、経常利益140百万円、親会社株主に帰属する当期純利益106百万円を見込んでおります。

なお、上記の業績予想は本資料の公表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用につきましては、今後の事業展開や国内外の動向等を踏まえた上で検討していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2024年10月31日) | 当連結会計年度 (2025年10月31日) |
|---------------|--------------------------|--------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 167,703 | 203,689 |
| 売掛金 | 153,512 | 196,668 |
| 商品 | 4,686 | 2,146 |
| 貯蔵品 | 633 | 1,892 |
| 前払費用 | 16,943 | 24,499 |
| その他 | 4,511 | 4,834 |
| 流動資産合計 | 347,990 | 433,730 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 64,909 | 57,751 |
| 車両運搬具（純額） | 5,089 | 5,576 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 12,612 | 15,142 |
| 土地 | 18,286 | 18,361 |
| 建設仮勘定 | 2,788 | — |
| 有形固定資産合計 | 103,687 | 96,831 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 1,431 | 16,311 |
| ソフトウェア | 8,521 | 5,007 |
| 無形固定資産合計 | 9,953 | 21,318 |
| 投資その他の資産 | | |
| 関連会社株式 | 32,926 | — |
| 長期前払費用 | 7,760 | 20,441 |
| 長期貸付金 | 10,000 | 37,272 |
| 差入保証金 | 52,357 | 110,581 |
| 繰延税金資産 | 6,272 | 10,945 |
| その他 | 109 | 5,708 |
| 投資その他の資産合計 | 109,426 | 184,950 |
| 固定資産合計 | 223,067 | 303,100 |
| 資産合計 | 571,057 | 736,830 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2024年10月31日) | 当連結会計年度 (2025年10月31日) |
|---------------|--------------------------|--------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 3,365 | 5,442 |
| 短期借入金 | — | 100,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 33,909 | 48,012 |
| 未払金 | 67,056 | 84,996 |
| 未払費用 | 10,441 | 12,550 |
| 未払法人税等 | 19,916 | 12,094 |
| 未払消費税等 | 2,334 | 4,901 |
| 預り金 | 10,024 | 11,461 |
| 賞与引当金 | 2,757 | 9,265 |
| その他 | 901 | 2,073 |
| 流動負債合計 | 150,706 | 290,797 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 279,982 | 264,469 |
| 長期未払金 | — | 4,600 |
| 預り保証金 | 1,000 | 1,000 |
| 資産除去債務 | 13,073 | 14,686 |
| 繰延税金負債 | 301 | — |
| 固定負債合計 | 294,357 | 284,755 |
| 負債合計 | 445,063 | 575,552 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 49,900 | 49,900 |
| 資本剰余金 | 40,000 | 40,000 |
| 利益剰余金 | 36,093 | 71,377 |
| 株主資本合計 | 125,993 | 161,277 |
| 純資産合計 | 125,993 | 161,277 |
| 負債純資産合計 | 571,057 | 736,830 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日) | 当連結会計年度 (自 2024年11月1日 至 2025年10月31日) |
|-----------------|--|--|
| 売上高 | 894,558 | 1,094,078 |
| 売上原価 | 565,863 | 705,081 |
| 売上総利益 | 328,694 | 388,996 |
| 販売費及び一般管理費 | 303,514 | 348,345 |
| 営業利益 | 25,180 | 40,651 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 32 | 379 |
| 不動産収入 | — | 3,987 |
| 補助金収入 | 4,657 | 6,175 |
| 助成金収入 | 6,769 | 1,957 |
| その他 | 801 | 1,802 |
| 営業外収益合計 | 12,260 | 14,302 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 3,044 | 4,285 |
| 賃貸原価 | — | 2,033 |
| 持分法による投資損失 | 8,573 | 2,331 |
| その他 | 246 | 542 |
| 営業外費用合計 | 11,863 | 9,192 |
| 経常利益 | 25,576 | 45,761 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 1,935 | 1,560 |
| 段階取得による差益 | — | 9,304 |
| 子会社株式売却益 | — | 4,172 |
| 特別利益合計 | 1,935 | 15,037 |
| 特別損失 | | |
| 減損損失 | — | 4,939 |
| 固定資産除却損 | 708 | 640 |
| 子会社株式売却損 | 15 | — |
| 特別損失合計 | 723 | 5,580 |
| 税金等調整前当期純利益 | 26,788 | 55,218 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 24,541 | 24,910 |
| 法人税等調整額 | △264 | △4,975 |
| 法人税等合計 | 24,277 | 19,934 |
| 当期純利益 | 2,511 | 35,284 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 2,511 | 35,284 |

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日) | 当連結会計年度 (自 2024年11月1日 至 2025年10月31日) |
|--------------|--|--|
| 当期純利益 | 2,511 | 35,284 |
| 包括利益 | 2,511 | 35,284 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 2,511 | 35,284 |

（３）連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2023年11月 1 日 至 2024年10月31日）

（単位：千円）

| | 株主資本 | | | | 純資産 合計 |
|---------------------|--------|--------|--------|---------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 株主資本合計 | |
| 当期首残高 | 49,900 | 40,000 | 33,581 | 123,481 | 123,481 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | 2,511 | 2,511 | 2,511 |
| 当期変動額合計 | — | — | 2,511 | 2,511 | 2,511 |
| 当期末残高 | 49,900 | 40,000 | 36,093 | 125,993 | 125,993 |

当連結会計年度（自 2024年11月 1 日 至 2025年10月31日）

（単位：千円）

| | 株主資本 | | | | 純資産 合計 |
|---------------------|--------|--------|--------|---------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 株主資本合計 | |
| 当期首残高 | 49,900 | 40,000 | 36,093 | 125,993 | 125,993 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | 35,284 | 35,284 | 35,284 |
| 当期変動額合計 | — | — | 35,284 | 35,284 | 35,284 |
| 当期末残高 | 49,900 | 40,000 | 71,377 | 161,277 | 161,277 |

（４）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

| | 前連結会計年度 （自 2023年11月 1 日 至 2024年10月31日） | 当連結会計年度 （自 2024年11月 1 日 至 2025年10月31日） |
|---------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 26,788 | 55,218 |
| 減価償却費 | 16,438 | 20,626 |
| のれん償却額 | 1,257 | 2,015 |
| 減損損失 | — | 4,939 |
| 賞与引当金の増減額（△は減少） | 576 | 6,508 |
| 固定資産売却益 | △1,935 | △1,560 |
| 固定資産除却損 | 708 | 640 |
| 子会社株式売却益 | — | △4,172 |
| 段階取得による差益 | — | △9,304 |
| 子会社株式売却損 | 15 | — |
| 受取利息 | △32 | △379 |
| 支払利息 | 3,044 | 4,285 |
| 補助金収入 | △4,657 | △6,175 |
| 助成金収入 | △6,769 | △1,957 |
| 持分法による投資損益（△は益） | 8,573 | 2,331 |
| 売上債権の増減額（△は増加） | △31,609 | △29,260 |
| 棚卸資産の増減額（△は増加） | △4,686 | 7,883 |
| 未収入金の増減額（△は増加） | △289 | 4,444 |
| 前払費用の増減額（△は増加） | △6,661 | △7,360 |
| 未払金の増減額（△は減少） | 11,265 | 24,383 |
| 未払消費税等の増減額（△は減少） | △4,551 | 3,108 |
| 仕入債務の増減額（△は減少） | △304 | △17,398 |
| その他 | 350 | 214 |
| 小計 | 7,520 | 59,030 |
| 利息の受取額 | 29 | 379 |
| 利息の支払額 | △3,034 | △4,259 |
| 補助金の受取額 | 4,657 | 6,175 |
| 助成金の受取額 | 6,769 | 1,957 |
| 法人税等の支払額 | △6,839 | △32,833 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 9,102 | 30,450 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △48,057 | △17,360 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 1,935 | 3,460 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △2,449 | △1,332 |
| 関連会社株式の取得による支出 | △41,500 | — |
| 差入保証金の差入による支出 | △23,606 | △12,398 |
| 差入保証金の回収による収入 | 196 | 3,405 |
| 預り保証金の受入による収入 | 1,000 | — |
| 長期貸付金の回収による収入 | 10,000 | — |
| 貸付による支出 | △10,000 | — |
| 保険積立金の積立による支出 | — | △5,600 |
| 連結範囲の変更を伴う | — | △45,655 |
| 子会社株式の取得による支出 | — | — |
| 連結の範囲の変更を伴う | — | — |
| 子会社株式の売却による支出 | △16,796 | △17,573 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △129,278 | △93,054 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入れによる収入 | — | 100,000 |
| 長期借入れによる収入 | 100,000 | 35,000 |
| 長期借入金返済による支出 | △24,379 | △36,410 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 75,621 | 98,590 |
| 現金及び現金同等物の増減額（△は減少） | △44,554 | 35,986 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 212,257 | 167,703 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 167,703 | 203,689 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(連結の範囲の重要な変更)

2025年4月30日より、株式会社HUGアイビスは全株式の譲渡により連結の範囲から除外しております。また、2025年8月1日より、株式会社スマイルライフの全株式を取得したことにより連結子会社にしております。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を当連結会計年度の期首から適用しております。

法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。）第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当連結会計年度の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、就労支援サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2023年11月1日 至 2024年10月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

就労支援サービス事業の売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

| 顧客の名称又は氏名 | 売上高（千円） | 関連するセグメント名（注） |
|-------------|---------|---------------|
| 国民健康保険団体連合会 | 700,771 | — |

（注）当社グループは就労支援サービス事業の単一セグメントであるため、関連するセグメント名の記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2024年11月1日 至 2025年10月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

就労支援サービス事業の売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

| 顧客の名称又は氏名 | 売上高（千円） | 関連するセグメント名（注） |
|-------------|---------|---------------|
| 国民健康保険団体連合会 | 916,837 | — |

（注）当社グループは就労支援サービス事業の単一セグメントであるため、関連するセグメント名の記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2023年11月1日 至 2024年10月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2024年11月1日 至 2025年10月31日）

当連結会計年度において計上した固定資産の減損損失は4,939千円であります。なお、当社グループは就労支援サービス事業の単一セグメントであるため、報告セグメントごとの記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2023年11月1日 至 2024年10月31日）

のれんの償却額は1,166千円、未償却残高は1,166千円であります。また、株式会社ブレースデントからの事業譲受により発生した営業権の未償却残高が265千円あります。なお、当社グループは就労支援サービス事業の単一セグメントであるため、報告セグメントごとの記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2024年11月1日 至 2025年10月31日）

のれんの償却額は2,015千円、未償却残高は16,137千円であります。また、株式会社ブレースデントからの事業譲受により発生した営業権の未償却残高が174千円あります。なお、当社グループは就労支援サービス事業の単一セグメントであるため、報告セグメントごとの記載を省略しております。

（1株当たり情報）

| | 前連結会計年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日) | 当連結会計年度 (自 2024年11月1日 至 2025年10月31日) |
|------------|--|--|
| 1株当たり純資産額 | 140円15銭 | 179円40銭 |
| 1株当たり当期純利益 | 2円79銭 | 39円25銭 |

（注）1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下の通りであります。

| | 前連結会計年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日) | 当連結会計年度 (自 2024年11月1日 至 2025年10月31日) |
|------------------------|--|--|
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 2,511千円 | 35,284千円 |
| 普通株主に帰属しない金額 | —千円 | —千円 |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 | 2,511千円 | 35,284千円 |
| 普通株式の期中平均株式数 | 899,000株 | 899,000株 |

4. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下の通りであります。

| | 前連結会計年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日) | 当連結会計年度 (自 2024年11月1日 至 2025年10月31日) |
|-----------------------------|--|--|
| 純資産の部の合計額 | 125,993千円 | 161,277千円 |
| 純資産の部の合計額から控除する金額 | —千円 | —千円 |
| 普通株式に係る期末の純資産額 | 125,993千円 | 161,277千円 |
| 1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数 | 899,000株 | 899,000株 |

（重要な後発事象）

該当事項はありません。